
中心市街地活性化基本計画 令和2年度定期フォローアップ報告

令和3年9月

内閣府地方創生推進事務局

目 次

- I. 中心市街地活性化基本計画 令和2年度定期フォローアップの概要 …… 1ページ
- II. 目標指標分野別分析結果の概要 …… 2ページ
 - (1) 集計結果
 - (2) 取組の進捗状況
 - (3) 目標達成見通しの状況
 - (4) 基準値からの改善状況
- III. 取組の進捗状況及び目標達成見通しに関する各自治体からの報告 …… 7ページ

※具体的な取組の状況（事例紹介）については別途内閣府 HP にて公表いたします。

I. 中心市街地活性化基本計画 令和2年度定期フォローアップの概要

定期フォローアップについて

- 国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画では、各自治体が複数の目標を掲げている。各目標においては、その達成状況を的確に把握できるよう、定量的な指標（目標指標）を設定している。
- 各目標指標は、計画期間中、原則毎年取組の進捗状況及び目標達成の見通し等を自己評価（定期フォローアップ）することとしている。
- 定期フォローアップによって明らかとなった取組の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等を参考に、必要と認められる場合には、各自治体は、中心市街地活性化協議会と連携して、速やかに基本計画の見直しを行う。

令和2年度定期フォローアップ対象計画

58 市町 58 計画 194 指標（詳細はP. 7-10に掲載）

※全指標数は198だが、3市4指標については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により最新値の計測が行えなかったため、定期フォローアップ対象は194指標とする

【参考：令和元年度】65 市町 65 計画 223 指標

取組進捗状況と目標達成の見通しに関する集計結果

- 定期フォローアップ対象の全194指標のうち、目標達成可能と見込まれる指標は、132指標（①+1）（68%）である。

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ① 目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
- ② 目標達成が見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調）
 - 1 目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
 - 2 目標達成が見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調でない）

	目標達成可能と見込まれる	目標達成可能と見込まれない	合計
取組の進捗が順調である	① 102指標 (53%) [133指標 (60%)]	② 41指標 (21%) [39指標 (17%)]	143指標 (74%) [172指標 (77%)]
取組の進捗が順調でない	1 30指標 (15%) [32指標 (14%)]	2 21指標 (11%) [19指標 (9%)]	51指標 (26%) [51指標 (23%)]
合計	132指標 (68%) [165指標 (74%)]	62指標 (32%) [58指標 (26%)]	194指標 (100%) [223指標 (100%)]

※表中の〔 〕は令和元年度の状況

II. 目標指標分野別分析結果の概要

各自治体が定期フォローアップを行った目標指標を5分野に分類し、各分野の取組の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等について分析した。

(1) 集計結果

目標指標分野別集計結果

○各自治体が定期フォローアップを行った目標指標に係る取組の進捗状況及び目標達成の見通し等について、以下のA～Eの5つに分類した上で集計を行った。

見通し	全体（見通しの割合）	A にぎわいの 創出	B 街なか居住 の推進	C 経済活力の 向上	D 公共交通の 利便の増進	E その他
①	102 (53%)	45	25	29	1	2
②	41 (21%)	19	11	8	2	1
1	30 (15%)	17	5	7	1	0
2	21 (11%)	13	1	7	0	0
合計	194	94	42	51	4	3

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ① 目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
- ② 目標達成が見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調）
 - 1 目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
 - 2 目標達成が見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調でない）

※表中の（ ）書きは、全体に占める割合である。

<目標指標分野の分類基準と主な取組例>

分野	全体	主な取組事例
Aにぎわいの創出	歩行者・自転車通行量、観光客数、公共公益施設利用者数等	複合施設の整備、市民・文化施設整備、駐車場整備、回遊促進事業、イベント開催等
B街なか居住の推進	居住人口の社会増加数、市全体に占める中心市街地の居住人口の割合、居住人口等	居住環境整備（土地区画整理、集合住宅整備等）、定住・移住支援、家賃助成、子育て支援・高齢者福祉施設整備等
C経済活力の向上	新規出店数、空き店舗数、小売業年間商品販売額、商店街の事業所数、中心市街地内の宿泊客数等	リノベーション事業、テナントミックス事業、創業支援事業、新規出店・起業支援（家賃助成、改修費助成）、商店街イベント、集客拠点整備等
D公共交通の利便の増進	バス乗客数、駅乗降客数等	駅前複合施設の整備、循環バス運行、路線接続事業、パークアンドライド推進等
Eその他	上記A～D以外の目標指標として、令和2年度は「中心市街地の健康な高齢者の割合」、「公共的空間の利用率」、「30代以下のまちなか居住人口」が定期フォローアップの対象となっている。	

(2)取組の進捗状況

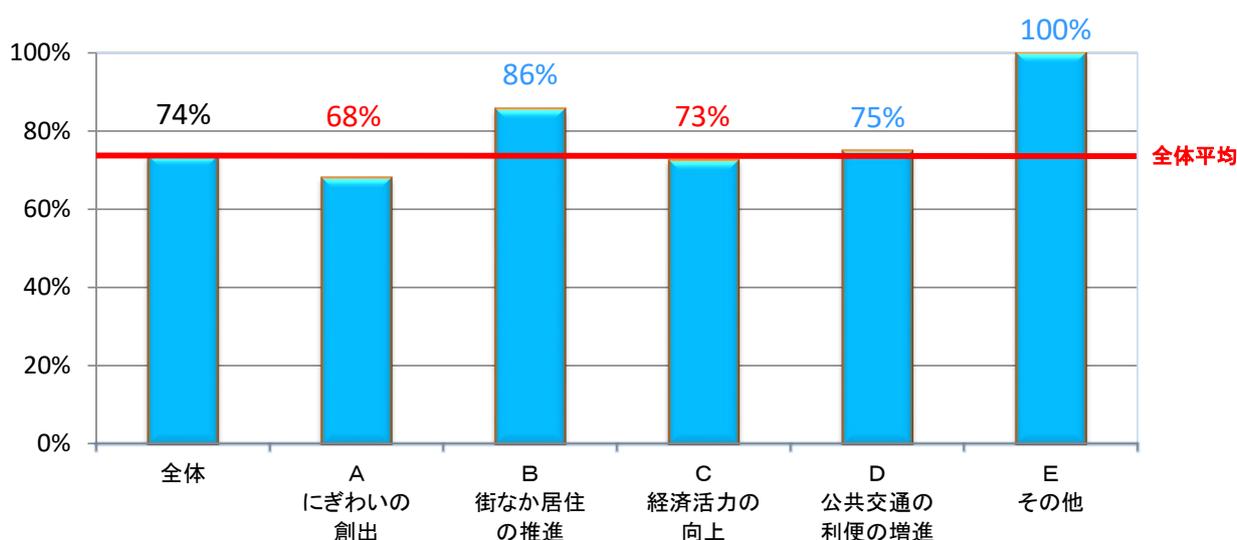
- 関連する事業等の進捗が順調である^(注1) 目標指標は全体の74%である。
(令和元年度77%)
- 「街なか居住の推進」、「公共交通の利便の増進」「その他」に関する目標指標は、取組の進捗が順調である指標の割合(取組順調率)が全体平均よりも高い^(注2)。
- 一方で、「にぎわいの創出」、「経済活力の向上」に関する目標指標の取組順調率は、全体平均よりも低い^(注2)。

取組の進捗状況に関する分析結果

<取組の進捗が順調である目標指標の割合>

見通し	全体	A にぎわいの 創出	B 街なか居住 の推進	C 経済活力の 向上	D 公共交通の 利便の増進	E その他
進捗が順調である ①+②	143	64	36	37	3	3
進捗が順調でない 1+2	51	30	6	14	1	0
合計	194	94	42	51	4	3
取組順調率	74%	68%	86%	73%	75%	100%

<目標指標分野別取組順調率の比較>



(注1) 取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類(P1参照)のうち、取組(事業等)の進捗が順調であるものとは、①と1が該当する。

(注2) 全目標指標のうち取組順調率が74%であったため、これと比較して数値が大きい(小さい)場合には、「取組順調率が全体平均よりも高い(低い)」としている。

(3)目標達成見通しの状況

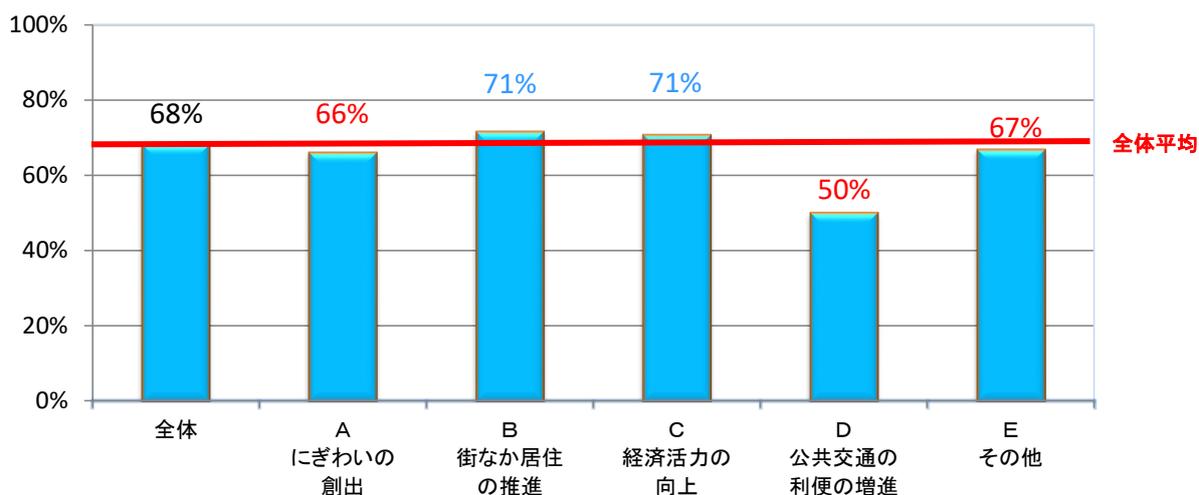
- 目標達成可能と見込んでいる^(注1) 目標指標は全体の68%である。(令和元年度74%)
- 「街なか居住の推進」、「経済活力の向上」、に関する目標指標は、目標達成可能と見込んでいる指標の割合(目標達成見込率)が全体平均よりも高い^(注2)。
- 一方で、「にぎわいの創出」「公共交通の利便の増進」「その他」に関する目標指標の目標達成見込率は、全体平均よりも低い^(注2)。

目標達成見通しの状況に関する分析結果

<目標達成が見込まれる目標指標の割合>

見通し	全体	A にぎわいの 創出	B 街なか居住 の推進	C 経済活力の 向上	D 公共交通の 利便の増進	E その他
達成が見込まれる ①+1	132	62	30	36	2	2
達成が見込まれない ②+2	62	32	12	15	2	1
合計	194	94	42	51	4	3
目標達成見込率	68%	66%	71%	71%	50%	67%

<目標指標分野別目標達成見込率の比較>



(注1) 取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類(P1参照)のうち、目標達成と見込んでいるものとは、①と1が該当する。

(注2) 全目標指標のうち目標達成見込率が68%であったため、これと比較して数値が大きい(小さい)場合には、「目標達成見込率が全体平均よりも高い(低い)」として

目標達成見直しを変更した主な理由

目標達成見直しについて、令和2年度のフォローアップにおいて、令和元年度から変更された目標指標は31指標あった。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛やイベント中止、施設の利用制限が発生した結果、「にぎわいの創出」、「経済活力の向上」などの目標指標に大きく影響を受けた自治体が多かった。

(1) 目標達成見直しが改善したケース（分類②2から①1へ変更したもの）

- 目標達成見直しが改善した指標は2指標。
- 目標指標分類別では、「にぎわいの創出」が2指標。

(2) 目標達成見直しが悪化したケース（分類①1から②2へ変更したもの）

- 目標達成見直しが悪化した指標は29指標。
- 目標指標分類別では、「にぎわいの創出」が16指標、「街なか居住の推進」が3指標、「経済活力の向上」が7指標、「公共交通の利便の増進」が2指標。「その他」が1指標。
- 目標達成見直しが悪化した主な理由は以下のとおり。

(ア) 事業の遅延または未着手により、計画期間内の効果の発現が困難と見込まれる

- ・具体的には、主要事業に位置付けているハード事業について、市民会館等、建設されて指標に効果が発現されるが、工事の遅延により効果が発現していないことが挙げられている。

(イ) 事業は概ね予定通りに進捗しているものの、外的な要因により効果が相殺されると見込まれる

- ・具体的には、「にぎわいの創出」の分野では、活動の自粛となりイベント等を実施できなかった、行っても人が集まらなかったということが挙げられる。
- ・「経済活力の向上」の分野では、新規出店を行う店舗数が減ったこと、空き店舗が増えたことが挙げられる。
- ・「公共交通の利便の増進」の分野では不要不急の外出が制限されたため減少したことが挙げられる。

新型コロナウイルス感染拡大について

これまで目標達成のために、大人数が集まるイベントといったソフト事業や、大人数が集まることのできる建物の建設といったハード事業に取り組む自治体が多かった。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大による不要不急の外出制限やイベントの制限などにより、計画の目標達成に大きな影響を受けている。

今後の対策として各自治体は新たな生活様式への変化や中心市街地にもたらす影響を踏まえ、効果的な事業の検討や既存事業の見直しを検討しているものの、「にぎわいの創出」、「経済活力の向上」といった指標と感染対策の徹底が困難となっている。

そのような中、感染拡大を受けて企業や事業所等の地方移転、テレワーク等による働き方の変化からサテライトオフィス、コワーキングスペースといった拠点づくりに対するニーズが高まってきている。

(4)基準値からの改善状況(実績値)

- 現況（実績値）が基本計画策定時の状況（基準値）から改善している目標指標は全体の **32%** である。（令和元年度 60%）
- 既に目標値を達成している目標指標は全体の 14% である。
（令和元年度 27%）
- 「**街なか居住の推進**」、「**経済活力の向上**」、に関する目標指標は、実績値が基準値から改善している指標の割合（基準値改善率）が全体平均よりも高い（注1）。
- 一方で、「**にぎわいの創出**」に関する目標指標は、基準値改善率が全体平均よりも低く（注1）、「**公共交通の利便の増進**」に関する目標指標はすべて基準値より悪化している。

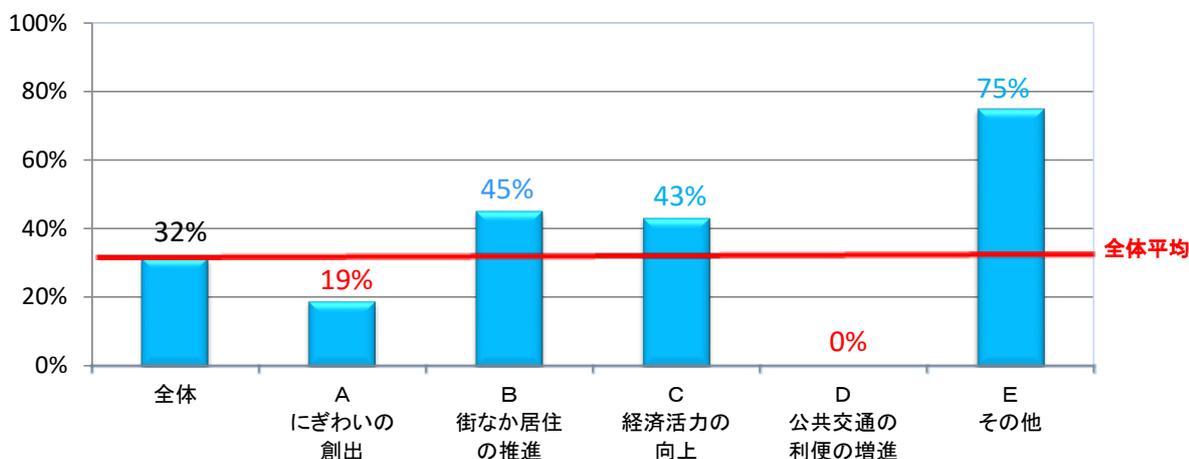
基準値からの改善状況に関する分析結果

<各目標指標分野の改善状況及び目標達成状況>

実績値	全体	A にぎわいの 創出	B 街なか居住 の推進	C 経済活力の 向上	D 公共交通の 利便の増進	E その他
基準値より改善	63	18	19	23	0	3
（うち、目標達成）	28	8	10	8	0	2
基準値より悪化	133 ※	77	23	28	4	1
合計	196	95	42	51	4	4
基準値改善率	32%	19%	45%	45%	0%	75%
目標達成率	14%	8%	24%	16%	0%	50%

※2つの指標の改善状況については、単一の項目を細分化して評価している。

<各目標指標分野別基準値改善率の比較>



(注1) 全目標指標のうち、基準値改善率が32%であったため、これと比較して数値が大きい（小さい）場合には、「基準値改善率が全体平均よりも高い(低い)」としている。

IV. 取組の進捗状況及び目標達成見通しに関する各自治体からの報告

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組(事業等)の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し	
平成27年3月27日認定					
大阪府	堺市	まちの活力の源となる来街者の増加	定期利用者を除く駅乗降客数	①	
		まちなかの回遊性向上による賑わいの創出	歩行者通行量	①	
		商業の魅力向上による賑わいの創出	空き店舗等の率	①	
平成28年3月15日認定					
宮崎県	小林市	安定した雇用を創る	新規開業事業所の増加	②	
		新しい人の流れを創る	休日歩行者・自転車通行量	②	
		快適に暮らせるまちを創る	居住人口	②	
青森県	弘前市	来街者を増やす	歩行者・自転車通行量(平日と休日の平均)	④	
		空き店舗を減らす	中心商店街空き店舗率	④	
		観光客を増やす	中心市街地観光施設等利用者数	④	
		居住者を増やす	市全体に占める中心市街地の居住人口の割合	①	
静岡県	静岡市	“わくわくドキドキ、にぎわいと活力のまち	【静岡地区】主要な通りの店舗・事業所数	①	
		“わくわくドキドキ、にぎわいと活力のまち	【清水地区】観光客数	①	
		“てくてくららく、あちこち巡るずっと居たいまち	【静岡地区】歩行者通行量	④	
		“てくてくららく、あちこち巡るずっと居たいまち	【清水地区】滞在時間	②	
兵庫県	伊丹市	「歩いて楽しい、文化の香り高い郷町(まち)なか」	文化施設(8施設)利用者数	②	
		「まちの魅力を高め、訪れたい郷町(まち)なか」	中心市街地空き店舗数	④	
		「もてなし心のある、すみたい郷町(まち)なか」	2軸における歩行者・自転車通行量	①	
大分県	佐伯市	便利で過ごしやすく人が集うまち	歩行者通行量	①	
		人々が活発に交流しふれあうまち	まちづくり交流人口	①	
佐賀県	唐津市	賑わいあふれる魅力ある商業の創出	商店街空き店舗率	②	
		訪れたい魅力ある観光の創出	来街者満足度	②	
沖縄県	沖縄市	まちなか交流の促進によるにぎわいの創出	中活エリア内の観光施設入り込み客数	②	
			歩行者通行量(休日)	②	
			観光関連施設の入込客数	④	
山形県	長井市	中心市街地全体としての付加価値の向上による生活環境の改善	都市福祉施設の年間利用者数	①	
			居住人口の増減率	②	
			歩行者通行量(休日)	①	
平成28年6月17日認定	茨城県	水戸市	まちなかのにぎわいを創出する	歩行者通行量	①
			まちなか居住を促進する	居住人口	①
			生活利便機能を再生する	空き店舗率	①
東京都	青海市	街なか居住の促進	居住人口	③	
		経済活力の向上	新規出店数	①	
		回遊性の向上	観光案内所来客者数	①	
東京都	府中市	経済活力の向上	大規模商業施設年間販売額	③	
		回遊性の創出	東京競馬場タイアップ年間利用組数	①	
		市民交流の増進	公共施設年間利用者数	①	
平成28年11月29日認定					
鳥根県	雲南市	購買力流出の抑制	中心市街地の新規出店数	①	
		定住人口の増加	中心市街地の人口	②	
		交流人口の増加	中心市街地で実施するまちなかカー市の年間入込客数	①	
福井県	越前市	まちの顔づくり	市民交流施設の利用者数	①	
		暮らしの再生	施策による移住者数	①	
		にぎわいの再生	活性化に寄与する市民活動の回数	①	
平成29年3月24日認定	福島県	いわき市	施策によるまちなか開業件数	①	
			生活環境の充実によるまちなか居住の促進	中心市街地内の居住人口	①
			新規出店の促進による事業活動の活性化	中心市街地内の新規出店数	①
滋賀県	東近江市	歴史・文化資源を活かした賑わいの創出	主要歴史・文化施設の入込客数	①	
		暮らし続けたいと思えるまち	市全体に占める中心市街地内人口の割合	①	
		歩いて楽しい回遊性の高いまち	歩行者・自転車通行量(平日)	①	
	歩行者・自転車通行量(休日)				
福岡県	大牟田市	様々な世代が訪れたいと思える魅力ある店舗の集積するまち	八日市駅周辺及び商店街での新規出店事業者数	①	
		拠点への来訪者の拡大	交流施設等の年間利用者数	③	
		空き店舗の解消	商店街の空き店舗数	④	
鹿児島県	奄美市	交流人口の拡大	歩行者通行量	③	
		居住人口の拡大	中心市街地活性化エリアの居住人口	④	
		来る人を増やす“いも一れ”	主要9通りにおける営業店舗数	①	
鹿児島県	奄美市	観光客を中心市街地へ呼び込む“Comeも一れ”	中心市街地内の宿泊者数	②	
		人が触れ合う“ゆていも一れ”	交流施設の利用者数	④	

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
秋田県	秋田市	行きたい街	歩行者・自転車通行量	③
			芸術文化施設利用者数	①
		住みたい街	中心市街地における人口の社会増加数	①
		活力ある街	商業集積促進関連制度利用件数 市民活動等施設利用件数	① ①
富山県	富山市	公共交通の強化と魅力ある都市空間の創出	路面電車(市内電車及び富山ライトレール)一日平均乗車人数	①
		伝統と革新が融合した商業・賑わいの再生	中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量(日曜日)	①
			中心市街地の居住人口の社会増加	①
		誰もが生き生きと暮らし活躍している選ばれるまち	中心市街地の健康な高齢者の割合(前期高齢者) 中心市街地の健康な高齢者の割合(後期高齢者)	① ①
富山県	高岡市	交流人口の拡大	主要観光施設における観光客入込み数 中心商店街・観光地周辺(6地点)における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値	② ②
			中心市街地における居住人口の社会増減数	①
		まちなか居住と生活サービス・事業創出機能の充実	中心市街地・観光地周辺における新規開業店舗数	①
			中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	②
石川県	金沢市	まちなかの定住者を増やす	まちなか住宅支援制度の活用による県外からの移住者数	②
		幅広い年代を対象とする魅力ある商業環境を作る	商店街店舗の新規出店数	②
		公共交通を優先したまちなかの交通環境を整える	バス乗客数	①
		歴史文化資産を活かし市民・来街者を引きつける	中心市街地の市文化施設(14施設)の利用者数 外国人入込み客数	① ①
熊本県	熊本市	にぎわいあふれる城下町	熊本城公園(熊本城、城彩苑等)への入込数、及び桜町・花畑周辺地区で行われるイベント来場者数	①
		安心してずっと暮らしたいまち	中心市街地内の居住人口	①
		誰もが訪れてみたいまち	熊本市内の宿泊客数	②
平成29年6月23日認定				
大阪府	高槻市	来街機会の増加と回遊性の向上	歩行者・自転車通行量	①
			歴史・文化施設の年間利用者数	③
		経済活力の増進	中心市街地の新規出店数	③
平成29年11月28日認定				
山形県	上山市	また来たくなるまち	回遊ルートの歩行者通行量(平日+休日)の平均	①
		活力あふれるまち	商店街の歩行者・自転車通行量(平日+休日)の平均	①
			中心市街地内の新規出店数	①
		みんなで創る住みよいまち	市民活動等施設利用者数 市全体人口に対する中心市街地人口割合	① ①
平成30年3月23日認定				
埼玉県	寄居町	集客と回遊性の向上	歩行者・自転車通行量(平日) 歩行者・自転車通行量(休日)	① ①
		立ち寄り場所・機会の充実	新規出店事業者数	①
		住まい手・担い手づくり	居住人口の社会増減数	①
東京都	八王子市	歩きやすく、憩いやすいまち	歩行者通行量(平休日平均)	①
		新たな老舗を生み出すまち	新規出店数	③
		買い物をするのが楽しくなるまち	小売業年間商品販売額	①
佐賀県	基山町	にぎわいのある商業環境をつくる	4商店街の空き店舗率	①
		まちなかの居住人口を増やす	中心市街地の居住人口	①
		まちなかに人を惹きつける	イベント来場者及び施設利用者数	①
山形県	鶴岡市	居住の場、活動の場、交流の場としての中心市街地の再生	中心市街地居住人口の市内総人口に占める割合	③
		中心市街地のにぎわいの創出	自転車歩行者通行量(休日・平日平均) 空き店舗数	③ ③
			主要観光施設入込客数	③
		まちなか観光の振興		
高知県	高知市	「すべての世代が永く住み続けられるまち」の実現	中心市街地の居住人口の割合	①
		「多くの人が回遊するまち」の実現	歩行者通行量	①
		「また訪れたいと思うまち」の実現	拠点施設入館者数	①
岐阜県	岐阜市	リノベーションを活用した新たな商業担い手の創出	創業数	①
		広域からも来訪したくなるような魅力の創出・発信による商業の振興	歩行者・自転車通行量	①
		都市機能誘導施設等の誘導、維持、利活用	都市機能誘導施設等(公共施設)の年間利用者数	①
		民間活用による居住空間の確保	居住人口の人口動態	①
静岡県	藤枝市	都市機能集積による生活利便性の向上	居住人口[社会増]	③
		個性的で魅力ある店舗の出店促進によるエリアの求心力向上	空き店舗数	①
		街なかの活動・交流機会の創出による屋間の賑わいの向上	屋間の歩行者通行量	③
		中心市街地外との連携による街なかへの集客力の向上	イベント来場者数	①
愛知県	豊田市	まちなかにぎわい創出	歩行者通行量(昼間9~17時) フリーパーキング対象駐車場の総利用時間	① ①
		公民連携による活性化	公共的空間の利用率	③
鳥取県	鳥取市	地域資源等を活かした交流人口の拡大	文化観光・交流施設年間利用者数(5施設)	①
		回遊・滞在による経済活力の向上	商業施設年間来店客数 8商店街の事業所数	① ①
		若年層のまちなか暮らしの促進	中心市街地の45歳未満居住人口(社会増減数)	①
大分県	大分市	伝統と革新の調和によるまちなか商業の活性化	空き店舗率	①
		魅力的な都市空間の創出による回遊性の向上	中央町・府内町間を往来する歩行者通行量(土日計)	①
		多様な都市ストックを活かした交流機会の拡大	中心市街地循環バス「大分きんばす」年間利用者数 主要文化交流施設年間利用者数	① ①

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
鹿児島県	鹿児島市	商業・サービス機能の強化	空き店舗数	①
		稼ぐ観光の実現	宿泊観光客数	①
平成30年6月28日認定				
岐阜県	中津川市	商業の活性化による吸引力の強化	新規出店数	④
		観光客を惹きつける資源活用の強化	特定施設等観光客入込数	①
		市民の居場所や活動の場所としての魅力の強化	都市福祉施設利用者数	②
			歩行者通行量(平日・5地点計)	①
平成30年11月9日認定				
青森県	八戸市	街なかの賑わい創出(来街機会の創出と回遊性の向上)	歩行者通行量11地点(平日・休日の合計)	①
			公共施設来館者数	①
		起業支援と魅力ある商店街・オフィス街づくり	空き店舗・空き地率	①
			中心市街地における人口の社会増減数	①
平成31年3月18日認定				
青森県	黒石市	魅力と活力ある商業環境づくり	新規出店数	①
		街なかのにぎわい創出	主要イベント入込数	③
			歩行者通行量	③
青森県	十和田市	芸術・歴史・文化を活かした、魅力的な市街地の形成	歩行者・自転車通行量	①
		歩いて暮らせる安心・快適な生活環境と、利便性の高い市街地の形成	社会増減数	③
			空き地・空き店舗数	③
福島県	須賀川市	魅力あるコンテンツを増やし、休日における回遊性を向上させる	休日歩行者通行量	①
		新たに店舗を構える人を増やす	新規出店数	①
		公共施設・空間の民間活用を増やす	民間事業者における対象施設利用件数	①
茨城県	土浦市	休日のにぎわい創出	休日の歩行者・自転車通行量	①
		商業・業務機能の活性化	新規出店・起業数	①
		まちなか居住人口の増加	中心市街地居住者人口割合	①
滋賀県	草津市	歴史と景観を活かした“ひとが行き交うまち”	歩行者通行量(休日)	①
		「健康づくり」を核として“ひとが集い交流するまち”	健康・観光・交流施設の利用者数	①
		魅力ある店舗がつながる“にぎわいが広がるまち”	営業店舗数	③
新潟県	長岡市	まちを「歩く人」を増やす	大手町交差点より西側の歩行者・自転車通行量(平日)	①
		まちで「起業する人」を増やす	中心市街地内の起業数	①
		まちに「集う若者」を増やす	30代以下のまちなか居住人口	①
令和元年6月19日認定				
香川県	高松市	サンポートエリアにおける高次(広域)都市サービス機能の充実による誘客力の向上	中心市街地内の主要観光施設年間入込客数	①
		中心市街地の魅力発信による回遊性の向上	歩行者等通行量	①
			新規出店数	②
		拠点間交流と住環境の整備による地域価値の向上	中心市街地の社会動態	②
令和元年12月26日認定				
茨城県	鹿嶋市	人が集う魅力的な商業エリアの再生	新規出店数	①
		来街者が滞遊するまちづくり	平休日平均歩行者通行量	②
大阪府	茨木市	中心商業機能の質の更新	計画掲載事業を活用した新規出店数	①
		滞在・活動の場の創出	平日昼間の歩行者通行量	①
島根県	松江市	既存ストックの活用などによる活気の創出	遊休不動産の事業化件数	③
		水辺空間の活用などによるまちなかの賑わいづくり	水辺の公共空間の活用日数	③
		歴史・文化資源を活かした観光振興・交流の拡大	中心市街地内の外国人宿泊客数	②
			中心市街地内の宿泊客数	①